

著作権についての意識を高めていくための授業提案

2005.01.20 宇都宮市立国本中央小学校

授業者 高山裕一（本校教諭）

ゲストティーチャー 大野 和宏（下野新聞社）

1 本時のねらいについての説明（高山）10分程度

- ・ 前回までに明らかになった問題点を確認する
- ・ 自分の状況の確認と本時の目標を知る

→著作権について自分の問題として再認識することができる

- ・ 現在の自分の意識を連想法を使って表す（1）



2 ホームページを制作するときなどの著作権等の話（大野）30分程度

- ・ 必要な情報は自分で取り入れながら、話を聞く



3 質疑10分程度

- ・ 2の話からの疑問点、感想などを話す。
- ・ その他、自分たちのホームページでの質問などは学習活動4で行う。

4 再確認（学習ソフト「これであなたも著作権何でも博士」 文化庁を使用）15分程度

- ・ 2人1台のパソコンを利用し、学校や児童の身の回りに関する著作権の問題を解答していくことで、著作権についての意識をさらに高める。
- ・ 現在の自分の意識を連想法を使って表す（2）



備考

現在、ホームページを作成中に問題になっていること

- 1) CD（市販のイラスト集）から絵をコピーして作ったページを公開してよいのか
- 2) CDからの絵を自分で加工して使ってよいのか
- 3) 他の人が撮影した写真を断れば使って良いのか
 - 3-1) 撮影者の名前を載せればよいのか
 - 3-2) 後でやはりだめだと言われたらどうするのか（コンテストで入賞したときなど）
- 4) 自分で作った絵などはどんどん人にあげてよいのか
- 5) 友達の作ったページにリンクをはってよいのか



別紙1 「授業の概要」
資料1 単元について

目 標

関心 進んで、分かりやすいホームページを調べて情報を集めている

思考 相手のためにどうすれば自分の思いが伝わるか、工夫することができる

技能 ホームページなどのソフトを使ってホームページが作れる

知識 著作権などホームページを作るときの必要な権利を理解している

活動の流れ

1 ホームページの構想を練ろう

個人で考える
チームで考えよう

2 ホームページの下書きをしよう

1 ページずつ下書きする
必要な情報の集め方を考える

3 ホームページを作ろう

作り方を学ぼう
著作権について学ぼう
情報を集めよう

4 問題点を明らかにしよう

作ったホームページをみんなに
てもらう
問題点を見つける
専門家に聞く

5 ホームページを仕上げよう

問題になった部分を改善する
コンテストに応募する

資料2 児童配布資料

国本中央小学校 ホームページコンテストプロジェクト

- | | | |
|-----|---|-------|
| 条件1 | みんなの創意工夫があり、楽しいページであること | ☆☆☆☆☆ |
| 条件2 | 著作権や個人情報について積極的にクリアしようとしていること | ☆☆☆☆☆ |
| 条件3 | 見る人のことを考えて、
見やすい（色、文字の大きさ、配置など）ページになっていること | ☆☆☆☆☆ |
| 条件4 | 自分たちのよさ、誰に対して、何を伝えるのがよく分かること | ☆☆☆☆☆ |
| 条件5 | ページのリンクが工夫されていること | ☆☆☆☆☆ |

伝えたいこと

伝えたい相手

自分たちのポイントにしたいこと

プロジェクト委員

1
2
3